

5. 交番・駐在所への要望などについて

(1) 警察官の装備を強化すべきか

最近、警察官が負傷をする事案が相次いでいるが、警察官の装備を今より強化すべきだと思うか減らすべきだと思うかたずねると、「装備を強化すべき」が43.3%、「現行のままでよい」が55.8%、「装備を減らすべき」0.3%で、現状維持でよいという意見が過半数である。

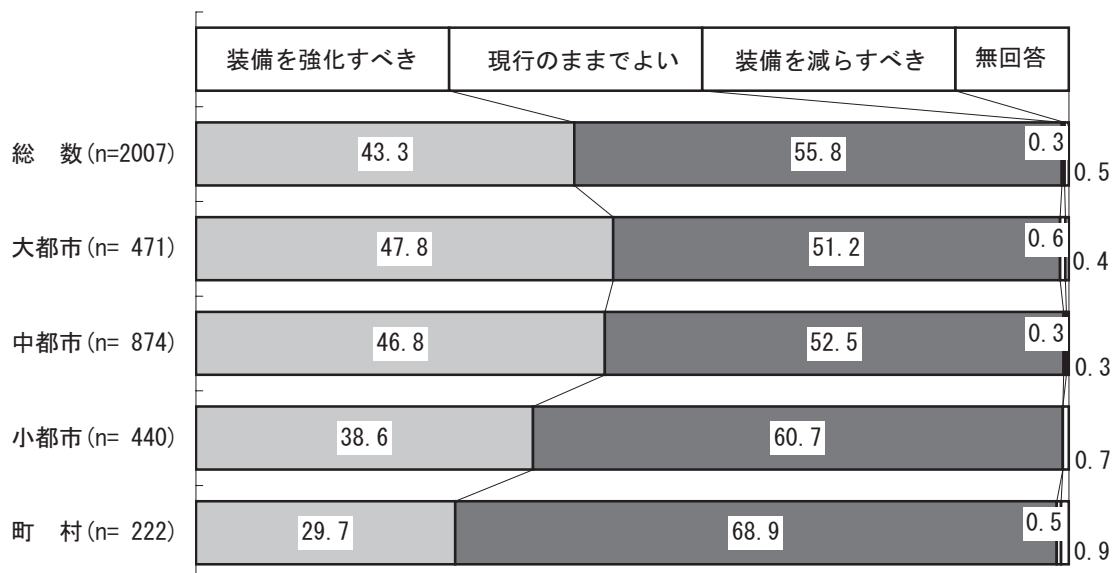
都市規模別にみると、「装備を強化すべき」という意見は大都市では47.8%、中都市で46.8%で、町村の29.7%とくらべて多い。

男女別にみると、「装備を強化すべき」という意見は女性では46.2%で、男性の40.4%とくらべて多い。

年齢別にみると、「装備を強化すべき」という意見は30歳代で49.2%、40歳代48.6%で、ほかの年代とくらべて多い。

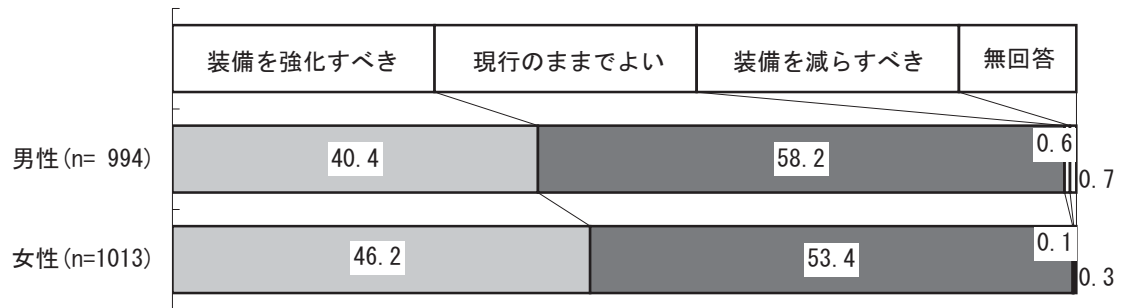
地域別にみると、「装備を強化すべき」という意見は東北では36.4%、九州で38.2%で、ほかの地域とくらべてやや少ない。

最近、警察官が負傷をする事案が相次いでいますが、あなたは警察官の装備を今より強化すべきだと思いますか。減らすべきだと思いますか (%)

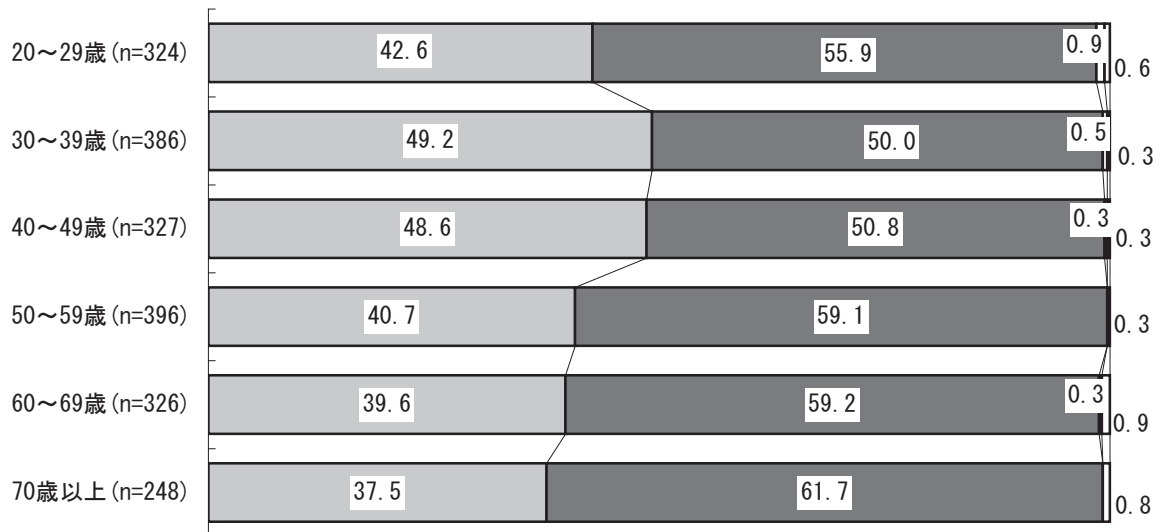


(男女別)

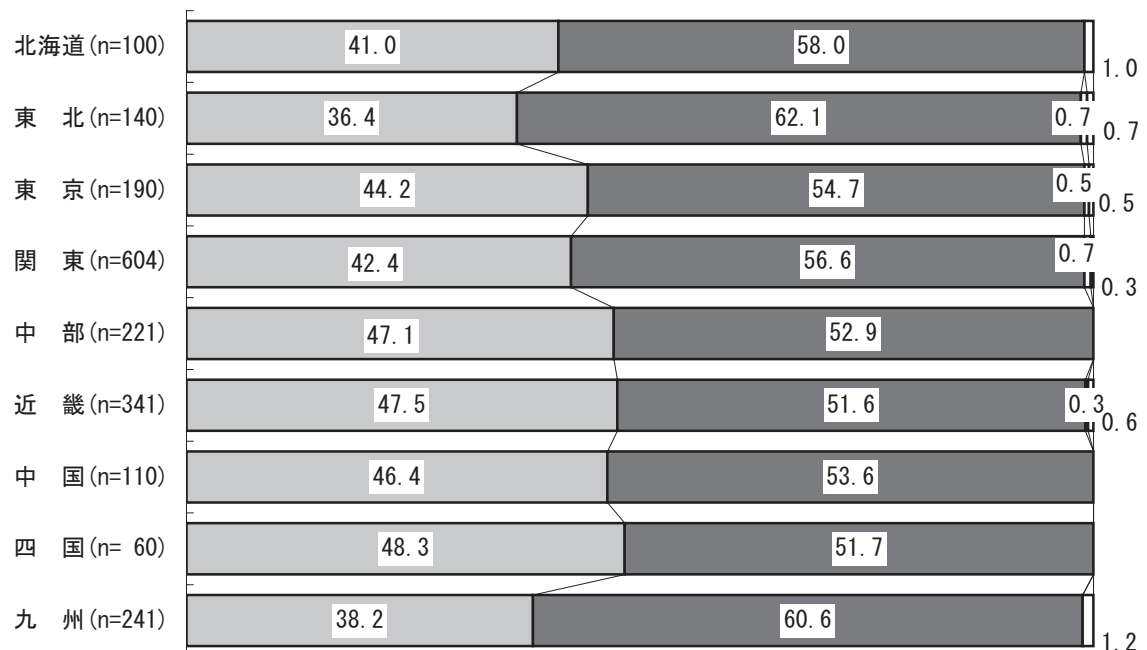
(%)



(年齢別)



(地域別)



(2) 警察官のどのような装備を強化すべきか

警察官の装備を今より強化すべきと答えた人に、警察官のどのような装備を強化すべきだと思いかたずねると、「刃物等から身を守るような防護衣を強化する」が85.7%と最も多く、ついで「けん銃や警棒のほかに、スタンガンのような殺傷力のない武器を持つ」が48%、「警察官の制服をより活動しやすいものにする」34.6%、「オートバイやパトカー等の車両の性能をよくする」27%、「警棒を太くするなど、より強固なものにする」13.8%の順で、身を守る装備を強化すべきだという意見が多い。

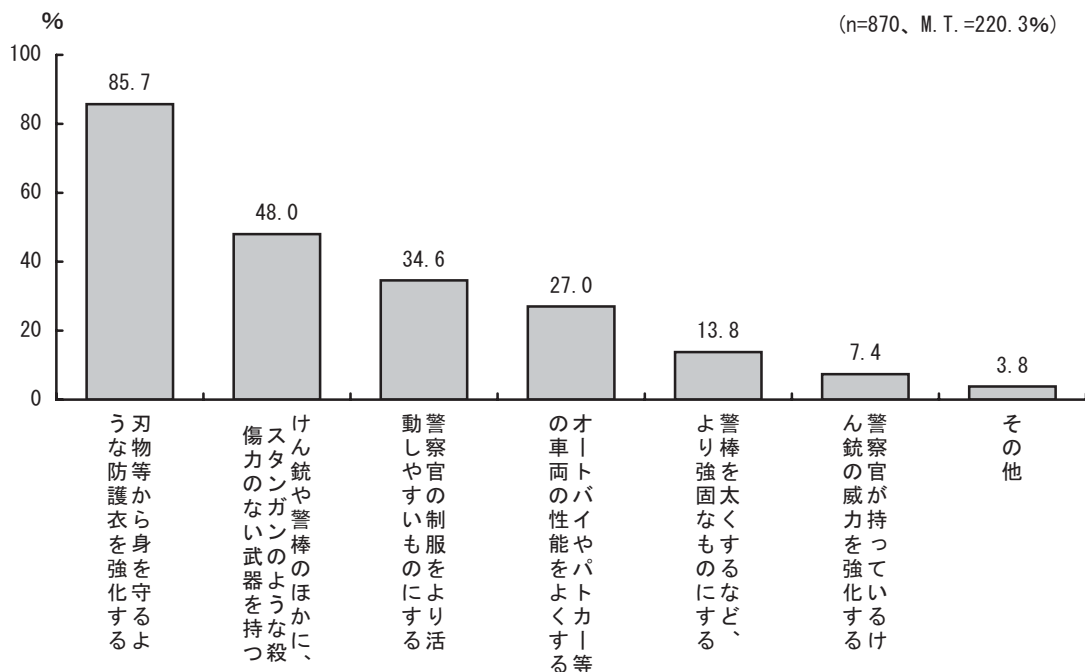
都市規模別にみると、「刃物等から身を守るような防護衣を強化する」という回答は大都市では88.4%、中都市は86.8%で、小都市・町村とくらべてやや多くなっている。

男女別にみると、「けん銃や警棒のほかに、スタンガンのような殺傷力のない武器を持つ」という回答は男性では53.2%で、女性の43.6%とくらべて多い。

年齢別にみると、どの年代でも「刃物等から身を守るような防護衣を強化する」が85%前後で最も多く、ついで「けん銃や警棒のほかに、スタンガンのような殺傷力のない武器を持つ」が50%前後である。

地域別にみると、「刃物等から身を守るような防護衣を強化する」という回答は近畿では91.4%と最も多い。「けん銃や警棒のほかに、スタンガンのような殺傷力のない武器を持つ」は、九州、中部、近畿で50%以上となっている。

あなたは、警察官のどのような装備を強化すべきだと思いますか



警察官のどのような装備を強化すべきか

(複数回答)

表の数字は%	該当数 (人)	刃物等から 身を守るよ うな防護衣 を強化する	けん銃や警 棒のほか に、スタン ガンによ うな殺傷力 のない武器 を持つ	警察官の制 服をより活 動しやすい ものにする	オートバイ やパトカー 等の車両の 性能をよく する	警棒を太く するなど、 より強固な ものにする	警察官が 持っている けん銃の威 力を強化す る	その他	計
総数 ……………	870	85.7	48.0	34.6	27.0	13.8	7.4	3.8	220.3
(都市規模)		%	%	%	%	%	%	%	%
大都市	225	88.4	48.9	39.1	25.8	15.6	9.3	2.7	229.8
中都市	409	86.8	50.1	32.8	29.6	14.2	6.1	4.2	223.8
小都市	170	82.4	42.4	37.6	25.9	11.8	6.5	1.8	208.4
町 村	66	78.8	47.0	22.7	18.2	10.6	10.6	10.6	198.5
(男女別)									
男 性	402	85.6	53.2	36.8	30.8	14.4	8.2	4.7	233.7
女 性	468	85.9	43.6	32.7	23.7	13.2	6.6	3.0	208.7
(年齢別)									
20～29歳	138	88.4	46.4	28.3	26.8	7.2	3.6	2.9	203.6
30～39歳	190	87.4	46.8	24.2	20.0	15.3	6.3	1.1	201.1
40～49歳	159	86.8	52.8	35.8	27.7	11.9	8.2	4.4	227.6
50～59歳	161	83.9	50.3	42.2	26.7	16.8	6.8	5.6	232.3
60～69歳	129	81.4	45.0	42.6	28.7	15.5	9.3	5.4	227.9
70歳以上	93	86.0	45.2	38.7	38.7	16.1	11.8	4.3	240.8
(地域別)									
北海道	41	78.0	46.3	26.8	34.1	9.8	9.8	7.3	212.1
東 北	51	86.3	47.1	41.2	27.5	7.8	5.9	3.9	219.7
東 京	84	84.5	44.0	34.5	27.4	15.5	9.5	4.8	220.2
関 東	256	84.8	47.3	33.6	25.0	17.2	9.4	4.3	221.6
中 部	104	83.7	51.9	22.1	26.9	12.5	4.8	1.9	203.8
近 畿	162	91.4	50.0	44.4	28.4	10.5	8.0	3.7	236.4
中 国	51	80.4	45.1	37.3	27.5	7.8	5.9	3.9	207.9
四 国	29	86.2	37.9	31.0	24.1	20.7	3.4	3.4	206.7
九 州	92	88.0	52.2	33.7	27.2	16.3	3.3	2.2	222.9

(3) 交番・駐在所の警察官に今後強化してほしい活動

今後、交番・駐在所の警察官にどのような活動を特に強化してほしいと思うか3つまであげてもらったところ、「パトロール（交番・駐在所外で警察官がパトロールを行うこと）」という答えが61.1%と最も多く、ついで「身近な犯罪の検挙（犯人の逮捕など）」が42.5%、「交番・駐在所における警戒（交番・駐在所内に警察官が常駐すること）」32%、「110番通報に対する対応」が23.2%、「交通違反の取締りや交通安全指導」21.8%、「住民の困りごと・意見・要望等の聴取、住民に対する助言」が21.6%、「地域の防犯ボランティア等との連携（合同パトロール等）」20.3%などとなっており、パトロールの強化に対する期待が最も大きい。

都市規模別にみると、「パトロール」は大都市では64.5%、中都市は63%で、町村・小都市の56%前後とくらべて多い。「身近な犯罪の検挙」は大都市で48.2%と多い。「交番・駐在所における警戒」は大都市では38.2%、中都市で34.3%で、町村・小都市の24%程度とくらべて多くなっている。

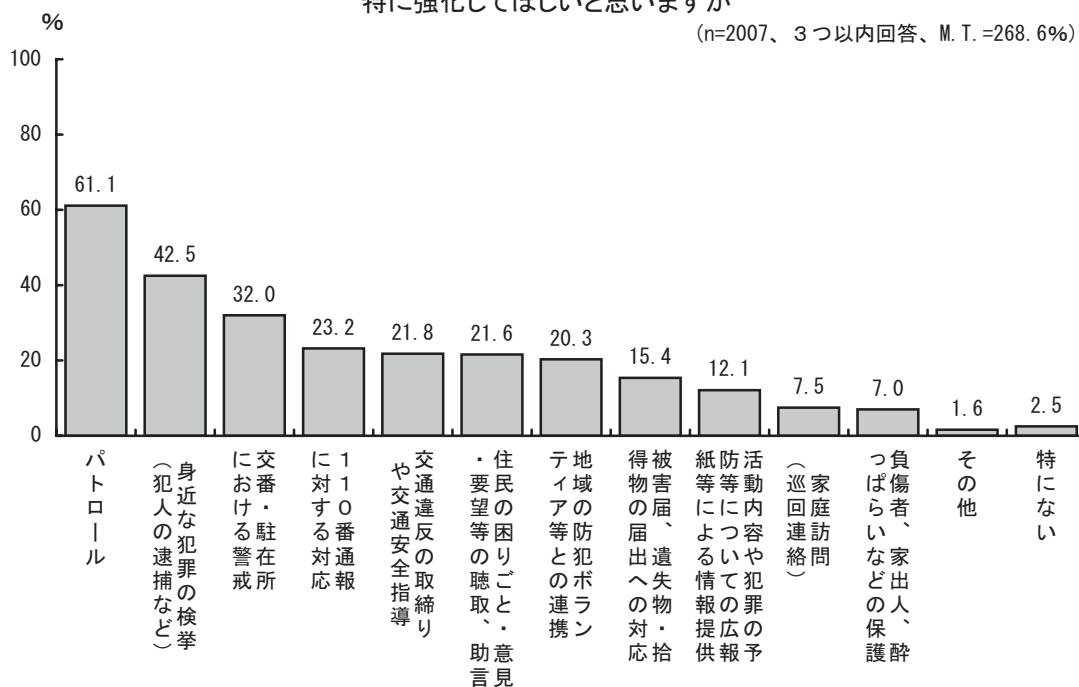
男女別にみると、「パトロール」の強化を望む女性は63%で、男性の59.2%とくらべてやや多い。

年齢別にみると、「パトロール」は30歳代から60歳代では60%を超え、20歳代・70歳以上とくらべて多い。「身近な犯罪の検挙」は20歳代、30歳代で50%を超えてほかの年代より多く、最も少ないのは70歳以上31.5%である。

地域別にみると、「パトロール」は近畿、中国では67%前後でほかの地域とくらべて多く、「身近な犯罪の検挙」は四国で55%と最も多い。「交番・駐在所における警戒」は東京で41.6%と最も多い。

あなたは今後、交番・駐在所の警察官にどのような活動を特に強化してほしいと思いますか

(n=2007、3つ以内回答、M.T.=268.6%)



交番・駐在所の警察官に今後強化してほしい活動

(3つ以内回答)

表の数字は%	該当数(人)	パトロール(交番・駐在所外で警察官がパトロールを行うこと)	身近な犯罪の検挙(犯人の逮捕など)	交番・駐在所における警戒(交番・駐在所内に警察官が常駐すること)	110番通報に対する対応	交通違反の取り締りや交通安全指導	住民の困りごと・意見・要望等の聴取、住民に対する助言	地域の防犯ボランティア等との連携(合同パトロール等)	被害届、遺失物・拾得物の届出への対応	交番・駐在所の活動内容や犯罪の予防等についての広報紙等による情報提供	家庭訪問(巡回連絡)	負傷者、家人、酔っぱらいなどの保護	その他	特にな	計
		い													
総数	2007	61.1	42.5	32.0	23.2	21.8	21.6	20.3	15.4	12.1	7.5	7.0	1.6	2.5	268.6
(都市規模)		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
大都市	471	64.5	48.2	38.2	21.2	22.1	18.0	21.4	14.6	10.2	8.5	8.5	1.7	1.9	279.0
中都市	874	63.0	40.2	34.3	22.7	21.9	21.6	19.7	14.6	11.6	6.5	6.8	1.9	1.9	266.7
小都市	440	55.7	42.0	24.8	24.5	21.6	24.1	21.6	18.2	14.5	8.9	6.4	1.1	2.7	266.1
町村	222	56.8	40.1	24.3	27.0	21.2	23.9	18.0	14.9	13.1	6.3	6.3	1.4	5.9	259.2
(男女別)															
男性	994	59.2	41.3	31.5	23.2	22.5	21.4	20.4	17.3	13.3	9.0	7.1	1.4	2.3	269.9
女性	1013	63.0	43.5	32.6	23.2	21.0	21.7	20.2	13.6	10.9	6.0	6.9	1.9	2.8	267.3
(年齢別)															
20～29歳	324	54.9	52.5	25.3	25.0	21.9	19.8	11.4	22.8	12.0	5.9	12.0	1.9	3.7	269.1
30～39歳	386	64.0	51.0	28.8	21.2	21.5	22.8	24.6	18.4	10.6	4.7	7.5	1.6	1.0	277.7
40～49歳	327	64.5	45.3	29.4	26.9	15.0	23.2	22.6	10.4	10.1	8.6	7.6	3.1	0.9	267.6
50～59歳	396	65.4	37.4	39.1	21.7	24.0	19.7	22.7	13.1	11.1	6.6	6.6	0.8	1.5	269.7
60～69歳	326	62.3	34.0	37.1	23.9	25.5	21.2	17.5	13.2	14.4	10.1	3.4	1.5	3.1	267.2
70歳以上	248	51.6	31.5	31.5	20.6	22.6	23.4	22.2	14.5	15.3	10.5	4.4	1.2	6.5	255.8
(地域別)															
北海道	100	55.0	47.0	23.0	20.0	25.0	19.0	21.0	15.0	15.0	9.0	6.0	4.0	3.0	262.0
東北	140	60.0	37.9	22.9	28.6	13.6	33.6	17.1	17.9	11.4	10.0	7.1	0.7	1.4	262.2
東京	190	56.8	42.1	41.6	29.5	25.3	22.1	17.4	17.4	7.4	8.4	11.6	-	3.2	282.8
関東	604	60.6	44.0	32.1	23.2	20.9	21.0	18.5	12.1	13.1	7.0	5.8	1.3	3.6	263.2
中部	221	60.2	41.6	34.8	16.7	22.2	19.9	26.7	18.1	13.1	7.7	5.4	3.2	1.8	271.4
近畿	341	67.7	39.9	38.4	23.8	27.0	20.8	20.2	17.3	10.9	4.1	5.9	2.3	0.9	279.2
中国	110	66.4	46.4	18.2	19.1	18.2	19.1	21.8	13.6	14.5	9.1	12.7	2.7	2.7	264.5
四国	60	61.7	55.0	21.7	26.7	21.7	31.7	20.0	8.3	3.3	5.0	3.3	-	3.3	261.7
九州	241	57.7	39.0	30.7	22.8	18.7	17.8	22.4	18.7	14.1	10.4	8.3	0.8	2.5	263.9

(4) 交番相談員の認知度

交番に交番相談員が配置されていることを知っているかたずねると、「知っている」が13.6%、「知らない」が86.3%で、知らない人が多数である。

都市規模別にみると、「知っている」は大都市では16.6%で、小都市の9.1%とくらべて多い。

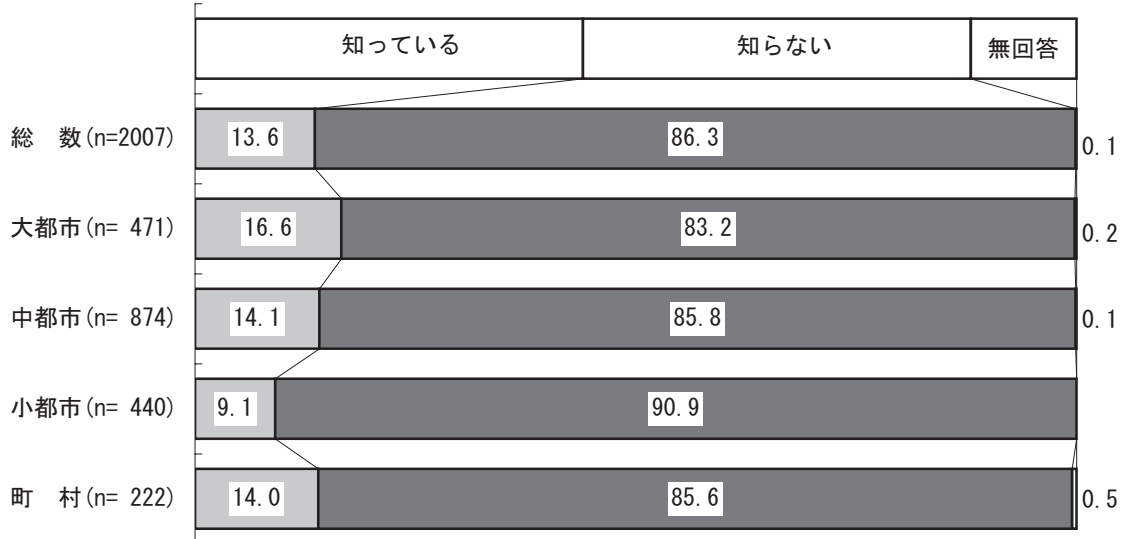
男女別にみると、男女とも認知度は13%程度で、ほぼ同様の結果である。

年齢別にみると、「知っている」は60歳代で18.4%と最も多く、20歳代で7.1%と最も少ない。

地域別にみると、「知っている」は東京で20%、関東で17.4%とほかの地域とくらべて認知度が高くなっている。

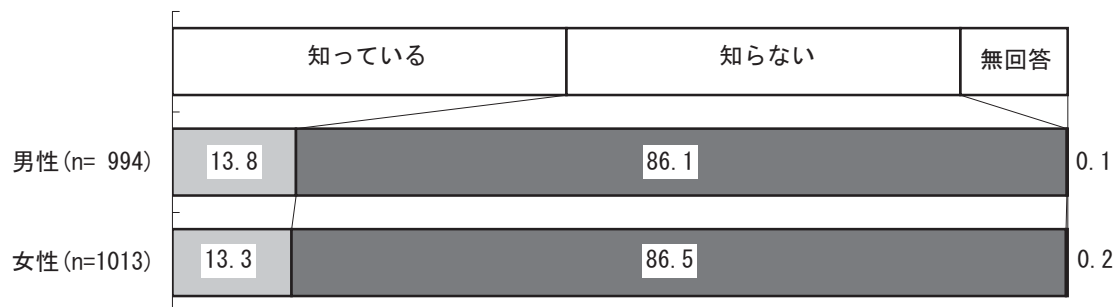
あなたは、交番に交番相談員が配置されていることを知っていますか

(%)

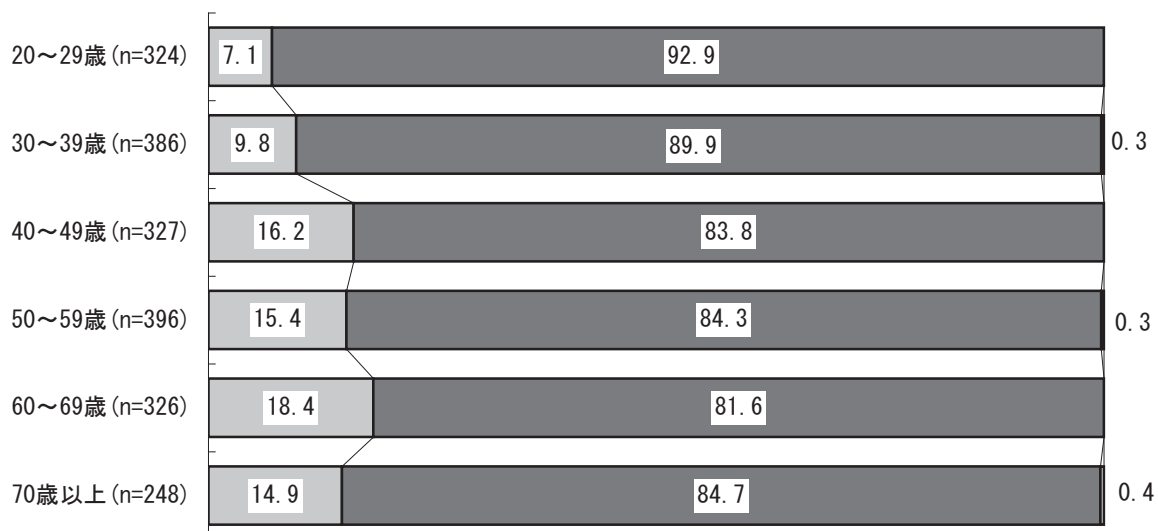


(男女別)

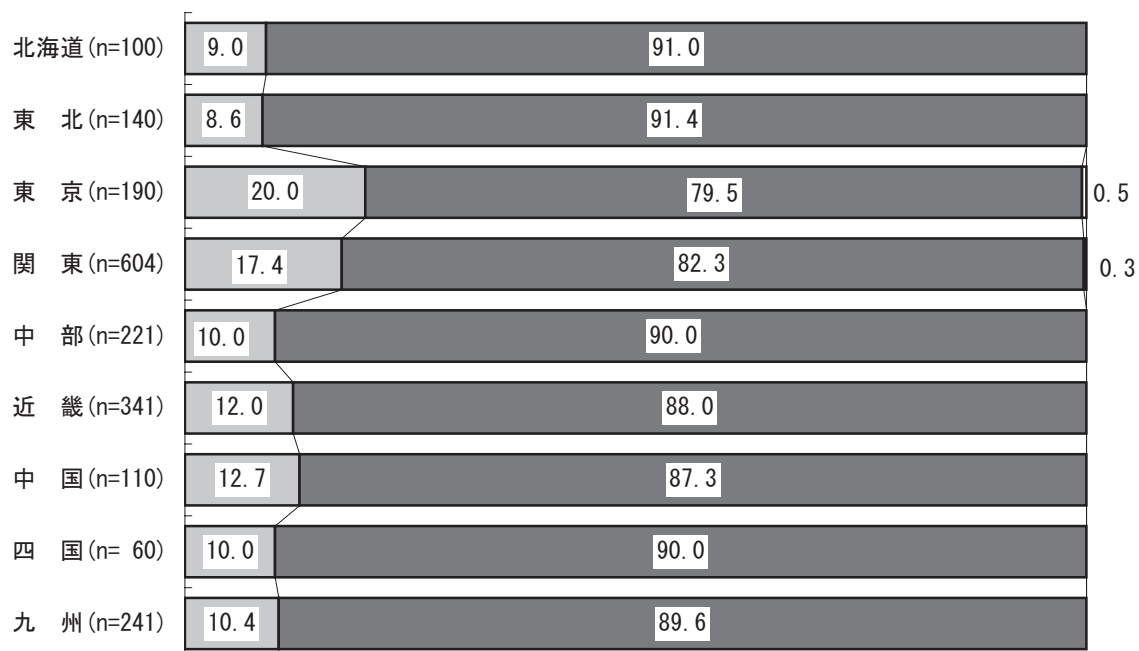
(%)



(年齢別)



(地域別)



(5) 交番相談員に今後行ってほしい活動

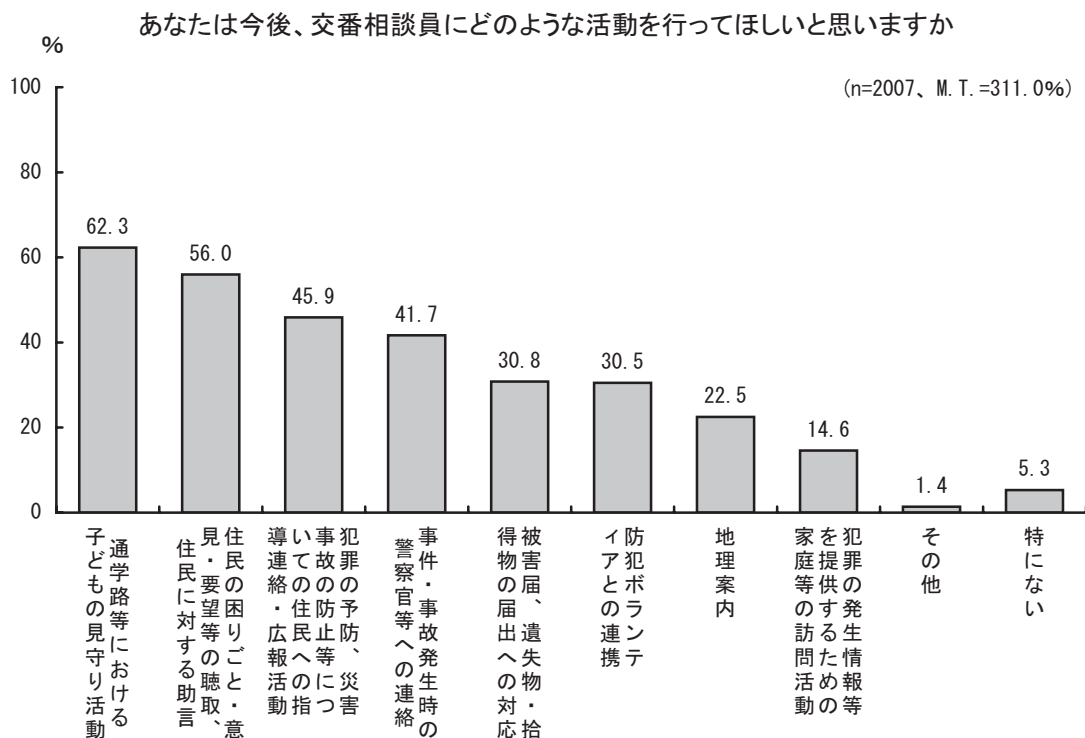
今後、交番相談員にどのような活動を行ってほしいかたずねると、「通学路等における子どもの見守り活動」が62.3%と最も多く、ついで「住民の困りごと・意見・要望等の聴取、住民に対する助言」が56%、「犯罪の予防、災害事故の防止等についての住民への指導連絡・広報活動」45.9%、「事件・事故発生時の警察官等への連絡」41.7%、「被害届、遺失物・拾得物の届出への対応」30.8%、「防犯ボランティアとの連携」30.5%などとなっており、通学路での子どもの安全を守ること、日常の住民の困りごと等への対応や犯罪予防の活動等への期待が高い。

都市規模別にみると、どの都市規模でも「通学路等における子どもの見守り活動」が60%を超えて最も多く、ついで「住民の困りごと・意見・要望等の聴取、住民に対する助言」の順である。

男女別にみると、「通学路等における子どもの見守り活動」と答えた女性は65.3%で、男性の59.4%とくらべて多い。

年齢別にみると、「通学路等における子どもの見守り活動」は30歳代では73.6%で、ほかの年代とくらべて多くなっている。

地域別にみると、どの地域でも「通学路等における子どもの見守り活動」が最も多く、「住民の困りごと・意見・要望等の聴取、住民に対する助言」が続く。「犯罪の予防、災害事故の防止等についての住民への指導連絡・広報活動」は北海道で54%と最も多く、東京で38.9%、東北で39.3%と少ない。



交番相談員に今後行ってほしい活動

(複数回答)

表の数字は%	該当数 (人)	通学路等 における 子どもの 見守り活動	住民の困 りごと・ 意見・要 望等の聴 取、住民 に対する 助言	犯罪の予 防、災害 事故の防 止等につ いての住 民への指 導連絡・ 広報活動	事件・事 故発生時 の警察官 等への連 絡	被害届、 遺失物・ 拾得物の 届出への 対応	防犯ボラ ンティア との連携	地理案内	犯罪の発 生情報等 を提供す るための 家庭等の 訪問活動	その他	特にな い	計	
		総数	2007	62.3	56.0	45.9	41.7	30.8	30.5	22.5	14.6	1.4	5.3
(都市規模)		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
大都市	471	62.2	55.2	46.1	46.1	36.9	30.8	26.8	11.3	1.3	5.3	322.0	
中都市	874	62.4	55.5	46.2	43.0	30.2	30.3	23.1	15.7	1.8	4.7	312.9	
小都市	440	63.0	59.3	45.0	35.9	25.9	30.9	19.1	17.5	0.7	5.9	303.2	
町 村	222	61.3	52.7	46.4	38.3	29.7	29.7	17.6	11.7	1.4	6.3	295.1	
(男女別)													
男 性	994	59.4	54.8	47.6	40.7	28.8	31.1	21.1	16.3	1.7	5.8	307.3	
女 性	1013	65.3	57.1	44.3	42.5	32.8	29.9	23.8	12.9	1.1	4.7	314.4	
(年齢別)													
20～29歳	324	60.8	52.2	42.3	44.4	37.7	28.1	25.6	9.9	1.2	7.7	309.9	
30～39歳	386	73.6	57.5	46.9	44.0	33.7	31.6	21.0	14.5	1.3	3.6	327.7	
40～49歳	327	64.2	60.6	48.3	41.0	29.1	37.0	22.0	15.6	1.2	4.0	323.0	
50～59歳	396	59.8	58.1	47.7	41.2	30.1	34.8	25.5	15.7	2.0	3.8	318.7	
60～69歳	326	59.5	57.1	45.4	40.8	27.3	25.2	21.2	17.5	1.5	6.1	301.6	
70歳以上	248	52.0	47.6	44.0	37.1	25.4	23.4	18.1	14.1	0.8	7.7	270.2	
(地域別)													
北海道	100	61.0	50.0	54.0	35.0	34.0	27.0	18.0	19.0	-	8.0	306.0	
東 北	140	61.4	59.3	39.3	30.0	29.3	32.1	17.1	17.9	1.4	5.7	293.5	
東 京	190	62.1	56.8	38.9	45.3	40.0	29.5	35.3	13.2	1.6	4.7	327.4	
関 東	604	57.8	54.6	45.7	38.7	27.6	29.5	23.5	14.6	1.7	6.6	300.3	
中 部	221	64.3	58.4	48.9	44.3	31.7	33.5	21.7	13.1	1.4	5.4	322.7	
近 畿	341	65.7	58.7	47.5	44.3	34.0	30.2	21.4	12.6	2.6	4.4	321.4	
中 国	110	63.6	55.5	50.9	48.2	34.5	35.5	20.0	16.4	0.9	1.8	327.3	
四 国	60	68.3	60.0	41.7	58.3	18.3	30.0	15.0	13.3	-	3.3	308.2	
九 州	241	66.4	52.3	46.5	42.3	27.0	29.9	19.9	15.8	-	4.1	304.2	

(6) 交番・駐在所の施設の改善

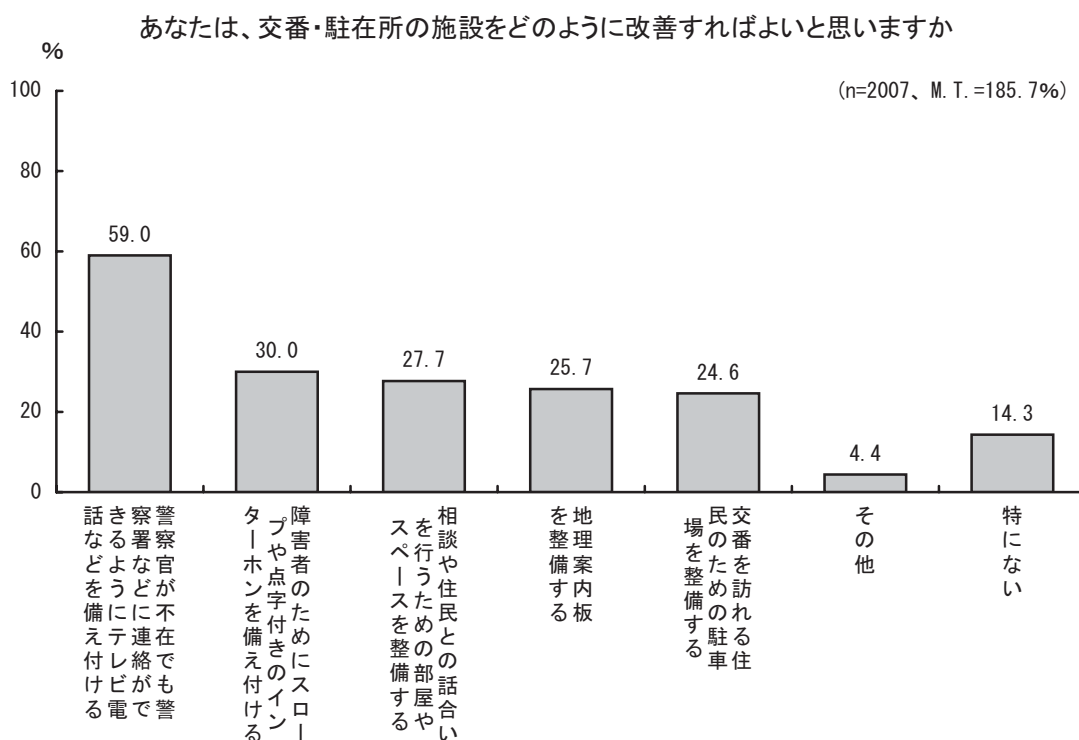
交番・駐在所の施設をどのように改善すればよいと思うかたずねると、「警察官が不在でも警察署などに連絡ができるようにテレビ電話などを備え付ける」が59%と最も多く、ついで「障害者のためにスロープや点字付きのインターホンを備え付ける」が30%、「相談や住民との話し合いを行うための部屋やスペースを整備する」27.7%、「地理案内板を整備する」25.7%、「交番を訪れる住民のための駐車場を整備する」24.6%などとなっており、警察官が不在でもすぐに対処できるような施設の改善の要望が多い。

都市規模別にみると、どの都市規模でも「警察官が不在でも警察署などに連絡ができるようにテレビ電話などを備え付ける」が59%前後で最も多い。

男女別にみると、男女とも「警察官が不在でも警察署などに連絡ができるようにテレビ電話などを備え付ける」が最も多く、続く「障害者のためにスロープや点字付きのインターホンを備え付ける」は男性より女性の方が、「相談や住民との話し合いを行うための部屋やスペースを整備する」は女性より男性の方が多い。

年齢別にみると、「警察官が不在でも警察署などに連絡ができるようにテレビ電話などを備え付ける」は40歳代が63.9%と最も多く、20歳代・70歳以上で54%程度とやや少ない。続く「障害者のためにスロープや点字付きのインターホンを備え付ける」は20歳代で37.7%と最も多く、70歳以上で24.2%と最も少ない。

地域別にみると、「警察官が不在でも警察署などに連絡ができるようにテレビ電話などを備え付ける」は近畿、四国では65%以上で、東北で51.4%と最も少ない。



交番・駐在所の施設の改善

(複数回答)

表の数字は%	該当数 (人)	警察官が不在でも警察署などに連絡ができるようにテレビ電話などを備え付ける	障害者のためにスロープや点字付きのインターホンを備え付ける	相談や住民との話し合いを行うための部屋やスペースを整備する	地理案内板を整備する	交番を訪れる住民のための駐車を整備する	その他	特にない	計
総数 ……………	2007	59.0	30.0	27.7	25.7	24.6	4.4	14.3	185.7
(都市規模)		%	%	%	%	%	%	%	%
大都市	471	60.3	29.1	29.5	26.8	25.1	4.5	15.3	190.6
中都市	874	58.9	31.4	27.6	26.3	25.4	4.6	13.0	187.2
小都市	440	58.2	31.4	27.0	22.5	25.0	4.1	14.5	182.7
町 村	222	58.6	23.9	25.2	27.5	19.8	4.1	17.1	176.2
(男女別)									
男性	994	59.5	28.0	29.5	26.1	27.2	4.6	14.0	188.9
女性	1013	58.6	32.0	25.9	25.4	22.1	4.1	14.7	182.8
(年齢別)									
20～29歳	324	53.7	37.7	29.9	25.9	25.0	4.0	15.1	191.3
30～39歳	386	61.7	32.6	25.1	21.5	24.1	5.2	12.7	182.9
40～49歳	327	63.9	26.0	32.7	24.5	26.0	4.9	11.3	189.3
50～59歳	396	60.1	28.8	25.8	27.5	27.3	5.6	12.1	187.2
60～69歳	326	58.9	29.1	23.9	27.9	23.0	4.9	13.8	181.5
70歳以上	248	54.0	24.2	29.8	27.8	21.0	0.4	24.2	181.4
(地域別)									
北海道	100	62.0	36.0	30.0	33.0	21.0	3.0	15.0	200.0
東北	140	51.4	23.6	35.7	22.1	23.6	2.9	16.4	175.7
東京	190	56.3	24.7	24.7	26.3	15.8	4.2	21.1	173.1
関東	604	57.0	28.8	25.8	25.2	26.3	5.1	16.1	184.3
中部	221	63.3	32.1	24.9	27.6	27.6	5.9	10.9	192.3
近畿	341	66.6	33.1	28.7	28.4	21.4	4.7	10.0	192.9
中国	110	56.4	26.4	31.8	20.0	24.5	4.5	13.6	177.2
四国	60	65.0	36.7	28.3	23.3	28.3	1.7	6.7	190.0
九州	241	54.8	32.0	27.8	23.2	30.3	2.9	14.9	185.9